

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度厳木川横断工作物予備設計業務
業 務 概 要	本業務は、厳木川本山区の河川整備の推進にあたり、供用中の横断工作物（本山川橋りょう）改築による河道及び社会的影響検討を行い、それらを考慮した橋梁改築予備設計、段階整備計画及び施工方法の検討を行う業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 寺尾 直樹 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契 約 年 月 日	令和 5年 6月 5日
契 約 業 者 名	中央復建コンサルタンツ（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区祇園町4-61 FORECAST博多祇園
契 約 金 額	46,156,000円（税込み）
予 定 価 格	46,332,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県松浦川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 6月 6日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 : 令和5年度巖木川横断工作物予備設計業務
2. 履行場所 : 佐賀県松浦川水系
3. 契約の相手方 : 中央復建コンサルタンツ株式会社 九州支社
4. 契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、巖木川本山地区の河川整備の推進にあたり、供用中の横断工作物（本山川橋りょう）改築による河道及び社会影響検討を行い、それらを考慮した橋梁改築予備設計、段階整備計画及び施工方法の検討を行う業務である。

2) 業務の内容

・設計業務

- | | |
|---------------|----|
| 1) 橋梁予備設計 | 1式 |
| 2) 段階的施工計画の作成 | 1式 |

・地質調査業務

- | | |
|-------------------|----|
| 1) 機械ボーリング | 1式 |
| 2) サウンディング及び原位置試験 | 1式 |
| 3) 室内土質試験 | 1式 |
| 4) 室内岩石試験 | 1式 |
| 5) 総合解析 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「評価テーマに対する技術提案」において、的確性における着眼点・問題点・解決方法、実現性における提案内容において総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 流域治水課長